

基地形成史から考える沖縄

— 戦後80年以上、基地はなぜここにあるのか —

沖縄戦から現在に至る在沖米軍基地の成り立ちに着目し、「基地形成史」という視点から沖縄の歴史と基地問題を学ぶ公開学習会です。事前プログラムに参加した高校生による報告を起点に、中学生・高校生・大学生が世代を超えて意見を交換します。「なぜこのテーマを若者が学ぶのか」「これからどのように学びたいか」について一緒に考えてみませんか。



2026年 **1月24日(土)** 14:00 - 16:30
(13:00 開場)

会場 那覇市若狭公民館ホール

内容 若者による成果共有と対話の時間

**参加
無料**

本事業の「県外学生との共同学習プログラム」に参加した高校生たちが、基地形成史に関する学びの成果を報告します。その後のワークショップでは、参加者同士の対話を通して、学ぶ意義・学び方について意見交換を行い、これからの沖縄の歴史と基地問題への向き合い方を考えます。

プログラム①「県外学生との共同学習プログラム」の報告(成果報告)

プログラム②「基地形成史」を学ぶ意味はなんだろう(ワークショップ)

プログラム③「基地形成史」をどう学びたいか(ワークショップ)

対象者 県内学生 約50名(中学校、高等学校、大学)
教員 約20名(高等学校)

※県外学生については、オンラインにて視聴可能

申し込み



<https://forms.gle/j1LiidBaoJTuhCMr9>



玉城 デニー
沖縄県知事



北上田 源
琉球大学准教授



ファシリテーター 狩俣 日姫
株式会社さびら



仲本 和彦
沖縄県公文書館・アーキビスト

会場



バスでお越しの方へ

久米孔子廟前より徒歩5分。
下記バスがご利用いただけます。
市内バス 2番、3番、5番、15番
市外バス 45番

車でお越しの方へ

国道58号を久茂地交差点から西向けに入り、
若狭大通りを越えて直進、その次の信号を右折、
最初の交差点の左手に公民館がみえます。
一階は若狭図書館です。
駐車場はありませんので、近隣の有料駐車場をご利用ください。

プロフィール



玉城 デニー 沖縄県知事

上智社会福祉専門学校卒業後、中部地区老人福祉センター職員やラジオパーソナリティーを経て、2002年より沖縄市議会議員(1期)、2009年より衆議院議員(4期)を務める。2018年9月の沖縄県知事選挙にて当選、2022年9月の同選挙にて再選。座右の銘「天は正論に信念と勇気を与える」。



北上田 源 先生 琉球大学 教育学部 准教授

1982年生まれ、京都府出身。琉球大学 教育学部 准教授。沖縄平和ネットワーク事務局長。学生時代からフリースクールの教員を勤めるとともに、戦跡や基地を案内する平和ガイドの活動に取り組む。2021年4月から現職。専門は、社会科教育、平和教育、異文化間教育。共著に、『続・沖縄戦を知る事典-非体験世代が語り継ぐ』(2024、吉川弘文館)、『復帰50年沖縄子ども白書2022』(2022、かもがわ出版)などがある。



狩俣 日姫 平和教育ファシリテーター

1997年生まれ。高校卒業後留学を経て文化や歴史を学ぶ重要性を感じ、平和教育に携わる。現在は沖縄県内外の教育現場を中心にファシリテーションを活用した対話を重視する平和教育を実践している。Forbes Japan2022「世界を変える30人」に教育部門で選出。



仲本 和彦 沖縄県公文書館・アーキビスト

中高教職を経て米国大学院で学んだ後、9年間沖縄県公文書館米国駐在員として沖縄戦・戦後米国統治関係資料を調査・収集。帰国後は資料整理・公開、普及業務等に従事しながら、政府・自治体・教育機関主催の歴史講座等で沖縄戦・戦後史の講話等を行う。